

簡易版 TP（ティーチング・ポートフォリオ）

氏名	星 史雄
所属機関名	獣医学部 獣医学科
職位	教授
在籍年	8 年

教育の責任

学科の専門教育において、臨床系科目の中の内科系教育を一手に担っている。具体的には、1 年次の「栄養学」に始まり、3～4 年次の「獣医内科学総論」「獣医臨床栄養学」「獣医内分泌代謝学」等の基幹講義、さらには 5～6 年次の臨床実習や卒業論文指導に至るまで、低学年から卒業年次まで一貫した臨床教育の責任を負っている。また、学科の教育目標である「医獣連携獣医師」の養成に向け、ヒト疾患の特性も視野に入れた高度な専門教育を提供している。

教育の理念

私の教育の原点は、「学生を確実に国家試験合格へと導き、さらにその先の『専門医』を目指せる高い志と知識の土台を築くこと」にある。

獣医学は学ぶべき範囲が極めて広く、大学の限られた時間内では基本的な習得だけでも困難を極める。しかし、国家試験合格は獣医師としてのスタートラインに過ぎない。学生には、命を預かる臨床獣医師としての責務を自覚し、最低限必要な知識を「詰め込み」と言われるほど徹底的に身につけさせる。その厳しいプロセスを通じて、科学的根拠に基づいた臨床評価ができる能力と、将来のキャリアアップを支える専門性の基礎を構築したいと考えている。

教育の方法・方針

理念を具現化するために、以下の 3 点を教育方針としている。

モデル・コア・カリキュラムを超えた実戦的講義： 獣医学教育の標準指針を網羅した上で、実際の臨床現場で即戦力となるよう、より実用的で高度な知識・技術を付加して教授している。

キャリア段階に応じた指導： 必修科目では国家試験合格に必要な臨床内科の基礎知識を徹底し、アドバンストの選択科目では、将来の専門医取得を見据えた演習を取り入れている。

高密度な情報提供： 限られた時間配分の中で最大限の知識を習得させるため、講義時間に対する情報量を最適化し、質の高い臨床的知見を効率的に伝達している。

教育の成果

内容の高度さと情報量の多さから、一部の学生からは「難しい」という反応が見受けられるものの、学ぶ意欲の高い優秀な学生層には非常に肯定的に受け入れられており、高度な専門性を求めるニーズに応えられている。国家試験合格に向けた最低ラインの知識定着においても、内科系科目の網羅的な指導が一定の成果を上げている。

今後の目標

第一の目標は、全受講生が臨床獣医師として社会に羽ばたくための関門である「獣医師国家試験」に確実に合格できる力を養うことである。

さらにその先として、専門性の高い各臨床分野の専門獣医師（専門医）を目指す学生を増やすことを目指し、教育の質をより一層高めたい。優秀な学生がより早期から高度な臨床技術に関

心を持ち、世界基準で活躍できる「医獣連携獣医師」へと成長できるような、知識と技術の教授体制を磨いていく。

根拠資料

担当各科目のシラバス（「獣医内科学総論」「獣医臨床栄養学」等）

講義・実習用配布資料およびパワーポイント資料

各種小テスト、定期試験問題

授業アンケート結果（学生の反応・評価）

卒業論文指導実績および演習課題資料